

# 就職支援業務報告（令和元年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

## 【2 ハローワーク武生】

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ① 各指標に対する取組

当所では、就職件数及び雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成を最重要と考え、重点的に取り組みました。雇用保険受給者説明会から初回講習会を分離した「スタートアップセミナー」を新たに開催し、就職意欲の喚起を図るなど、より効果的な支援を行いました。また、当該セミナー終了後、人材確保が困難な職業分野への関心を高めるため、事業所に講師を依頼し「業界説明会」を開催し、さらにミニ面接会の提案、参加を促すことで、一定の成果を上げました。その他、認定日の全員相談や積極的な求人情報の提供等に取り組んだ結果、就職件数、雇用保険受給者の早期再就職件数ともに年間目標数を達成することができました。

#### ② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

令和2年1月からのハローワークシステム刷新に伴い、6月には刷新の概要について研修を行い、また、9月にはブロック研修後の伝達研修を実施しました。その後、各課部門の代表者による「システム刷新チーム」を設置し、課題解決に向け会議を重ね、その内容を全職員にフィードバックし、資質の向上に努めました。

また、キャリアコンサルティングの基礎の習得と試験の概要について、資格所持者が講師となり、11月に「キャリアコンサルティング所内基礎研修」を実施しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人票と画像情報をセットにして掲示する「ビジュアル求人」コーナー、「60歳以上専用ビジュアル求人」コーナーの拡充を図り、求職者により詳細な情報の提供に取り組みました。また、シニア向け求人開拓やシニア向け求人情報、60歳以上専用求人情報の提供を拡充し、マッチングの強化に取り組みました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

米中貿易摩擦による影響を端緒とし、加えて新型コロナウイルス感染症の影響により、管内主要産業である製造業をはじめ幅広い業種の求人数の大幅な減少が続いています。こうした状況に対して、求人量の確保を図ることが最重要課題であると考えています。そのため、文書・電話等による求人開拓を積極的に行います。

また、コロナ禍においても可能となれば、担当職員等による事業所訪問、職場見学、求人担当者制のペアでの事業所訪問の拡充を図るとともに、求人票記載内容以上の事業所情報の収集及び提供に取り組みます。

(4) その他業務運営についての分析等

該当事案なし。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※業務量や業務の特徴などが同じような全国ハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	全ハローワーク共通の評価指標					所重点指標 ※2				
	主要指標					(地域の雇用課題等に応じてハローワークごとに選択する評価指標)				
	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブサポ ーターの支援に よる正社員就職 件数	マザーズハローワーク 事業における重 点支援対象者 の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	
目標	3,064	2,848	897	40.1%	61.1%	185	92.7%	7,739	1,493	
実績	3,065	2,737	998	39.8%	57.8%	244	96.3%	7,261	1,571	
目標達成率 ※1	100.0%	96.1%	111.3%	99.3%	94.6%	131.9%	103.9%	93.8%	105.2%	

※1 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

※2 「所重点指標」は、所の業務指数等により選択項目数が定められている。